



春すて黄 (MHX-208)

**極晩抽性で根こぶ病に強く、
形状・揃いに優れた黄芯春白菜！**

特 性

- ① 外葉は特に濃緑、草姿は立性で、定植後55日～65日で収穫できる早生種です。
- ② 極晩抽性で各種生理障害の発生が少なく、根こぶ病にも強いので栽培性に優れます。
- ③ 球は砲弾型で尻張り・胴張りよく、肥大性があり球重は2.5～3.0kg位でよく揃います。
- ④ 球内色は濃黄で色あせなく、葉質は歯切れ良く、食味に優れます。



栽培のポイント!

- ① 春作の早まきは温床育苗を行い本葉8枚程度の大苗とし、根張りのよいガッチリとした苗を定植します。
- ② 定植圃場は定植3日前までにマルチを張りトンネル被覆をし、地温を上げて苗の活着を促します。

下記標準栽培表参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
寒高冷地						●	×	□	●	×	□	
中間地			●	×	☺	●	×	□	☺			
暖地	●	×	☺	☺	☺	☺	×	□				

● 播種 育苗 — 生育 × 定植 ☺ トンネル □ 収穫

